I　展示のポリティクス

▼川口幸也
展示　狂気と暴力の黙示録　13

▼荻野昌弘
展示への権利　美の展示と暴力の展示のすき間に　41

▼宮下規久朗
画像の展示と秘匿　キリスト教美術を中心に　61

▼木下直之
展示される戦利動物　83

▼松宮秀治
展示と政治　103

Ⅱ　展示のプラクティス

▼矢口祐人
ミュージアムと教育　真珠湾教育ワークショップの事例から　153

▼溝上智恵子
オーストラリア戦争記念館と日本展示　167

▼源河葉子
空中写真の闇　189

▼関 直子
名づけ得ぬもの　215

▼鷲田めるろ
アートプロジェクトの政治学　「参加」とファシズム　237

▼塚田美紀
起源への憧れを展示する　南米アルゼンチンのミュージアムが見せるもの　255

Ⅲ　展示のグローバリズム

▼川口幸也
見せずにはいられない　展示という名の所有の誇示　275

▼豊田由貴夫
国を展示する　パプアニューギニアにおける国家の表象　307

▼松山利夫
「オーストラリア原始美術」展とその民族学的背景　日本最初のアボリジナル美術展をめぐって

▼竹沢尚一郎
文化を展示することは可能か　民族学博物館の展示手法の近年の変化から　353

あとがき　387